



災害への備え

～命と健康・尊厳をまもるために～



講師

石井 美恵子 教授

国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻 災害医療分野 教授
国際医療福祉大学大学院 災害保健医療研究センター 副センター長

開催日

7/30 日

開催時間

14:00～15:00 (受付13:20～ 2F)

開催方法

対面 (Zoom参加のご希望も可)・無料

会場

国際医療福祉大学 小田原キャンパス本校舎・3F
(会場への地図は裏面に記載しています。公共交通機関をご利用ください。)

石井 美恵子

【プロフィール】

医学博士(富山大学大学院医学薬学教育部 危機管理医学・医療安全学)
北里大学病院救命救急センター、北里大学等に勤務し2018年より現職
1995年米国で危機管理システムや災害医療を学び、災害教育や災害時の医療支援活動に従事。主な研究テーマは、業務継続計画の策定と評価、危機管理とリーダーシップ、災害医療に関する教育プログラム開発とその評価、避難所対策と災害(震災)関連死予防。

【主な社会活動】

日本災害医学会理事
外務省女性参画推進室女性・平和・安全保障に関する行動計画評価委員
東京都防災会議委員
東京都石油コンビナート等防災本部委員
日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2012」大賞受賞
2019年東京都防災・仮住まい検討会委員
2017年東京都女性の視点からみる防災人材の育成検討会議委員
2016年内閣府福祉避難所ガイドラインありかたワーキング
2012年内閣府国家戦略会議フロンティア分科会平和部会委員
2012年内閣府男女共同参画の視点からの震災対応マニュアル検討委員会委員

【主な災害支援活動】

2003年イランバム地震/2004年スマトラ沖地震・津波災害/2007年ジャワ島中部地震/2008年中国・四川大地震/2011年東日本大震災/2013年フィリピン台風災害国内コーディネーター/2015年バヌアツハリケーン災害ミッションマネージメント/2015年ネパール中部地震/2016年熊本地震/2018年西日本豪雨災害

オープンキャンパス同日開催

神奈川県西部地震、相模トラフ沿いの最大クラスの地震が発生した場合、小田原市では震度6強～7の揺れが想定されています。また、近年では気象災害の増加も指摘されており、各地で豪雨災害が発生しています。今年、関東大震災から100年目の節目の年です。今、改めて防災・減災について学び、自然災害から命と健康、尊厳を守るために私たちにできることを考えてみませんか。

後援:小田原市

小田原市防災対策課の職員から、小田原市の災害リスクの説明や防災アプリ「おだわら防災ナビ」などの、災害対策の取組みの紹介を行います。(15:10～15:30)

お申込みはこちら

※事前予約制です。当日、席に余裕がある場合は当日参加枠を設けます。

<https://forms.gle/rkKEtYVed1FgFdPs6>

※お申込みはWebで受け付けいたします。

Webでのお申込み締切: 7/23(日)

※Webでのお申込みが難しい場合は、7/10(月)・11(火)に電話申込みを受け付けます。

(受付け時間) 9:00～12:00、13:00～16:00

☎0465-21-6500(総務課)

※お申込み状況によって、早めに締切りとなる場合があります。

